

⑨ さつまいも

【主な仕事内容】 ○採苗 ○収穫
○選別 ○加工

有限会社西田農産

住所：西之表市西之表3703

URL: <http://nishida-grp.jp>



農業経営体の概要

(こだわり・理念) 農業で雇用と所得を生み地域に貢献する

- 経営面積 (栽培品目・作付面積)
露地野菜 (さつまいも73ha)
水稲13ha ・さとうきび8ha ・その他5ha
- 従業員
正社員 45名
臨時雇用 5名 うち、就労継続支援B型
利用者 4名、知的障害者 1名
- 施設・機械
加工施設 (蒸し芋・焼き芋・ペースト・ダイスカット)
ト)・貯蔵施設・研修施設等
- 販売先
japan potato, 松田産業, 東海澱粉 等



農福連携を始めたきっかけ

- 8年前、異業種交流会で、障害福祉サービス事業所の方と知り合ったことによりスタート。
- 農家側の「収穫作業の人手不足」と福祉施設側の「障害者雇用の場の確保」というお互いの課題解決に取り組むことになった。

障害のある人が担う主な仕事内容

- さつまいもの採苗・収穫・選別
- ほ場の雑草取り
- ハウスの片づけ
- 焼酎用芋の加工

農福連携に取り組んで良かったこと

- 慢性的な人手不足の解消につながっている。
- 計画的な作業工程の実施により、適期適作が実現できている。
- 経営規模の拡大につながっている。
- 障害者の社会参画を支援できる。



【障害のある人が作業する際のポイント】 さつまいもの生産～加工

(作業内容：採苗・収穫・選別・加工)



1 採苗



パイオ苗を購入・植付け後、採穂を繰り返して8つのハウス(1.9ha)で育苗を行います。採苗は、社員と一緒にいき、茎が大きく、葉を5枚程度つけて採取するように指導しています。

【ポイント】

採苗した苗に病気がないか1本ずつ確認してもらいます。

基腐病が心配なので鉢は休憩や昼食時に消毒して使用します。

2 収穫



掘り起こしたさつまいもを蔓から1個ずつ切り離し小さい芋、食害や病気の芋を区別します。施設支援員に指導をお願いしています。

【ポイント】

安全な作業とさつまいもを傷めないため、容器には8割程度収穫し、二人一組で持つようお願いしています。

3 選別



見た目や臭いに気をつけながら「なり口」と「尾部」を切り取り、サイズごとに収穫容器に選別します。社員と組作業で実施しています。

【ポイント】

作業前に実演し、注意点を説明します。鉢は休憩や昼食時に消毒して使用します。

4 加工



焼酎用芋は洗浄機で水洗いした後、傷んだ箇所を切除します。加工した原料の変色や異物は目視で取り除きます。社員と施設支援員が指導しています。

【ポイント】

焼酎用芋は土が付着している場合があるので取り除きます。

包丁を使用するので安全対策として台に置いて切り取るようお願いしています。

【その他にこんな工夫もしています】

- ・ 通年で働いていただけるよう、生産する作物を選定し、繰り返す作業を担当してもらい、就労時間も短くしています。